

古代エジプト3000年の
歴史の扉が今、ひらく



ミイラマスク／プトレマイオス朝時代
Mummy mask and covers

山形新聞・山形放送8大事業

The
Ancient
Egyptian
Museum
Exhibition

古代エジプト 美術館展

2025年 7/11^金～8/23^土

- 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 7月14日[月]、22日[火]、28日[月]、8月12日[火]
- 観覧料 一般:1600(1400)円、高大生:1300(1100)円、小中生:700(500)円
お得な一般ペア券(2400円)はコンビニのみ販売

※()内は前売り、または20人以上の団体料金。
※障がい者手帳をご提示の方と付添者1人の観覧料は当日料金の半額。
※土曜日、日曜日(午前中)は中学生以下の入館が無料。
※山形美術館キャンパスメンバーズ制度登録校の学生は学生証の提示により無料。

【前売り券取扱所】

山形新聞・山形放送本社、支社、山形新聞販売店、山形美術館、チケットぴあ(Pコード:687-245)、
ローソンチケット(Lコード:21435)、セブン-イレブン(セブンチケット)、e+ (イープラス)、ファミリーマート、
楽天チケット(https://r-t.jp/egypt_2025)



ホルスの4人の息子たちの護符とプタハ・ソカル・オシリス神のミイラ
／末期王朝～プトレマイオス朝時代

- 主催 山形新聞・山形放送、山形美術館、古代エジプト美術館 渋谷
- 共催 山形県、公益財団法人山形県生涯学習文化財団
- 後援 エジプト大使館、山形県教育委員会、山形県芸術文化協会、山形市、山形市教育委員会、山形市芸術文化協会
- 監修 ロバート・スティーン・ビアンキ(古代エジプト美術館 渋谷 主任学芸員)
- 学術協力=近藤二郎(早稲田大学 名誉教授)、大城道則(駒澤大学 教授) □協力=駒澤大学、FARO、関西大学
- 企画協力=アートプランニングレイ □企画制作=西日本新聞イベントサービス

山形美術館
Yamagata Museum of Art

古代エジプト 3000 年の歴史の扉が今、ひらく

「古代エジプト美術館 渋谷」は日本唯一の古代エジプト専門美術館として、2009年東京・渋谷に開館しました。先王朝時代からローマ支配時代までを網羅した2000点以上に上るコレクションは、国内で質量ともに第一級の内容を誇り、古代エジプト文化の全貌をうかがい知ることができます。本展では世界的に貴重な遺物であるミイラやミイラマスク、人型木棺、神殿の石柱、ツタンカーメンの指輪をはじめ、当時の生活様式が分かる化粧用容器や装飾品など約200点を展示します。併せて、過去100年間学術調査がほとんどされてこなかったメイドウム(マイドゥーム)・ピラミッドの最新調査(2022年)の様子も紹介します。古代エジプト人が築いた神々への信仰や国家、暮らし、死生観に触れることで、3000年にわたる巨大文明の歴史に迫る機会とします。

関連イベント (詳細や最新情報は山形美術館ホームページをご覧ください)

■菊川匡氏によるギャラリートーク

「古代エジプト美術館 渋谷」設立者である菊川氏が、会場をご案内しながら古代エジプト美術の魅力やコレクションの収集に関するエピソードなどをお話します。
日時/7月11日(金) 開演式終了後、12日(土) 午前11時～(各約30分)
講師/菊川 匡氏(古代エジプト美術館 渋谷館長)
会場/1～2階展示室 料金/無料(要観覧料)

■ワークショップ「あなただけのアミュレット(お守り)を作ろう! in 山形」

古代エジプト美術館 渋谷が所蔵するアミュレットの型の実物から複製したシリコン型と紙粘土を使って、自分だけのアミュレットを作ります。
日時/7月12日(土) 午後2時～、午後3時～
講師/長富信人氏(古代エジプト美術館 渋谷 CMO)
会場/3階ホール
定員/各回小学生対象の親子20組程度(要事前予約・山形美術館) 料金/無料(要観覧料)

■ジャズやゴスペルで来場者を歓迎いたします

①シーナ with ゴスペルラボラトリー・山形
ジャズシンガーで歌の講師のシーナと、その生徒たちで立ち上げた『ゴスラボ山形』のコラボステージです。「Oh Happy Day」をはじめ、ジャズとゴスペルで皆さんを魅了します。
日時/7月13日(日) 午前10時～、午後1時～、午後3時～(各約30分)
②La Goscargot(ラ・ゴスカルゴ)
5人の少人数ながら、結成20年を迎え、厚みのあるコーラスでパワフルかつソウルフルに歌います。「Total praise(アフリカンバージョン)」などで、皆さんをお迎えいたします。
日時/7月19日(土) 午前10時～、午後1時～、午後3時～(各約30分)
いずれも会場/1階ロビー 料金/無料(要観覧料)

■芸人・平井“ファラオ”光の古代エジプトタロット占い

お笑いコンビ・馬鹿よ貴方は、コンテンツ・大人のお笑いなどで活動中の芸人、平井“ファラオ”光による、古代エジプトの神々や王が登場する特殊なタロットカードでの占い企画。これまでに2000人以上を鑑定し、独特の低い声と芸人ならではの解説の分かりやすさでリピーターも多数。この先一年以内の全体運や、仕事、恋愛、金運、健康その他なんでも占います。
日時/7月19日(土)、20日(日) 午前11時～午後4時30分(受け付け)
会場/2階特設会場
料金/10分1000円(要観覧料)*占いのみを目的とした入館はできません。

■記念講演会『古代エジプト神話と崩れピラミッド』

本展学術協力者である大城道則氏が、古代エジプト文化の魅力や発掘調査でのエピソードなどをお話します。講演後、『古代エジプト文明—世界史の源流—』(講談社学術文庫)と『考古学者だけど、発掘が出来ません。多忙すぎる日常』(ポプラ社)を当日物販で購入の方を対象とするサイン会を実施します。
日時/7月20日(日) 午後2時～(約90分、先着80人)
講師/大城道則氏(駒澤大学教授) 会場/3階ホール 料金/無料(要観覧料)

■ワークショップ『紅花染め — 1%の紅をたのしもう!』

山形県の花であり、古代エジプトではミイラの布の染料にも利用されていたことが明らかになっている紅花を使い、染色を体験するワークショップです。
日時/7月26日(土) 午前11時～、午後2時～(各約60分)
講師/大山り子氏(紅花染・紅花料理・押し花・ガラスアート・アートフラワーアレンジ インストラクター)
会場/3階ホール
定員/先着20人程度(要事前予約・山形美術館) 料金/1100円(要観覧料)

■記念講演会『エジプトでの発掘調査に参加して—庶民の暮らしを明らかにするアクリス遺跡—』

山形県埋蔵文化財センター職員でエジプトのアクリス遺跡発掘調査にも携わった水戸部秀樹氏が、調査時の体験談などをお話します。
日時/7月27日(日) 午後2時～(約90分、先着80人)
講師/水戸部秀樹氏(山形県埋蔵文化財センター調査研究専門員)
会場/3階ホール 料金/無料(要観覧料)

■親子で楽しむナイトミュージアム

本県在住の怪談作家・黒木あるじ氏をナビゲーターとし、夜の展示室をご案内します。
日時/8月2日(土) 午後6時30分～
ナビゲーター/黒木あるじ氏(怪談作家・小説家) 会場/1～2階展示室
定員/先着20人程度(要事前予約・山形美術館、中学生以下は保護者同伴) 料金/無料(要観覧料)

■担当学芸員と巡る「古代エジプト美術館展」

展覧会担当学芸員が、会場をご案内しながら展覧会の魅力や見どころを説明します。
日時/8月4日(月) 午前11時～、11日(月・祝) 午前11時～(各約30分)
会場/1～2階展示室 料金/無料(要観覧料)

■ワークショップ「判子で彩る古代エジプトの世界」

古代エジプトに関連する動物や神々、ヒエログリフなどを、大判の消しゴムに彫り込んで判子をつくるワークショップです。
日時/8月9日(土) 午後2時～(約120分)
定員/先着20人(要事前予約・山形美術館、中学生以下は保護者同伴)
講師/岡田千瑛莉氏(山形大学社会文化創造学科修士課程2年)
会場/3階ホール 参加料/無料(要観覧料) *彫刻刀を使うため、小学校4年生以上が対象です。

音声ガイド(収録時間: 約30分)

エジプト考古学に触れることを趣味とする俳優 酒井美紀さんが、古代エジプトの神話や人々の生活様式、死生観などを分かりやすくご案内します。時空を超えた旅をお楽しみください。

貸出料金: 1台650円(税込み) ※音声ガイド機器の貸し出し

① 古代エジプトの神々と信仰



1.アテフ冠を被ったトト神像/末期王朝～プトレマイオス朝時代 2.ウラエウス冠のミイラ/新王国時代・第18王朝
3.ホルスの4人の息子たちの護符とアタハ・ソカル・オシリス神のミイラ/末期王朝～プトレマイオス朝時代

② ファラオが率いた国家



4.王とアトウム神のレリーフ/第3中間期・第22王朝
5.プトレマイオス2世フィラデルフィスの神殿の柱の基部/プトレマイオス朝時代

③ 古代エジプト人の衣・食・住

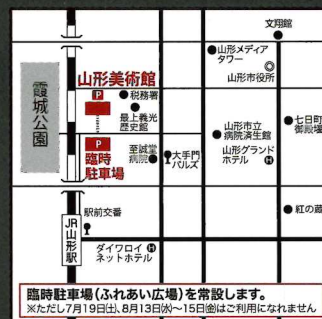


6.ウジャト(聖なる眼)を付けたビーズの首飾り/新王国～末期王朝時代 7.指輪/新王国時代

④ 古代エジプトの死生観 — 再生とミイラ



8.人型木棺/プトレマイオス朝時代初期



■交通案内
徒歩/JR山形駅東口から徒歩15分
バス/ベニちゃんバス「中心市街地」行き
霞城公園前(大手門バスターミナル)下車徒歩4分
車/山形自動車道山形蔵王ICから約15分
山形美術館北側に無料駐車場がございます。
山形美術館南側に臨時駐車場(ふれあい広場)を常設します。ただし7月19日(土)、8月13日(火)～15日(金)はご利用になれません。

■問い合わせ先
展覧会について 山形美術館/023-622-3090
チケットについて 山形新聞社事業部/023-642-7955

山形美術館
990-0046 山形市大手町1-63
www.yamagata-art-museum.or.jp